

国公有財産の最適利用プランの策定(兵庫県神戸市)

最適利用の基本方針

①神戸地方検察庁所管の廃止予定であった楠町宿舎について、合同宿舎として引受し、リノベーションを行った上で、近畿地方整備局所管の山手宿舎及び山手寮の居住者の受け皿とすることで、神戸市都心部に有用性が高く、希少な国有地(山手宿舎及び山手寮の跡地)を創出予定。

今後、創出した国有地については、国や地方公共団体などの要望を踏まえ、有効活用を図るもの。

②神戸市は、待機児童解消を確実なものとするために、保育定員の拡大を図っており、当該地域での保育定員の確保が急務であった。

楠町宿舎内の当面入居が見込まれない木造平屋建て宿舎について、神戸市のニーズに応えるため、保育施設として活用することとし、定員25名の認可保育園として開業したもの。

上記の取組により、地域のニーズを踏まえた国公有財産の最適利用が実現できるものである。

対象財産の概要

【国有財産】

- ・山手寮(神戸市中央区山本通)
- ・山手宿舎(神戸市中央区山本通)
- ・楠町宿舎(神戸市中央区楠町)

対象(計画)期間

令和4年度
(認可保育園の整備)

庁舎等利用計画図



国土地理院地図を加工して作成